
第2期菊川市国民健康保険
データヘルス計画
(案)

平成 年 月

菊川市

- 目 次 -

第1章 計画策定について

- 1. 計画策定の背景 1
- 2. 計画期間 1
- 3. データヘルス計画の位置づけ 1
- 4. 関係者連携 1

第2章 菊川市の現状分析及び課題の把握

- 1. 人口及び国民健康保険の状況 2
- 2. 国民健康保険年齢階層別医療費の状況 2
- 3. 医療費等統計 3
- 4. 第1期データヘルス計画の検証結果 8
- 5. 保健事業実施に係る状況 10
- 6. 分析結果に基づく課題と対策 17

第3章 保健事業実施計画 18

第4章 その他

- 1. データヘルス計画の見直し 21
- 2. 計画の公表・周知 21
- 3. 個人情報の保護 21

巻末資料：平成30年度特定健診（集団健診通知対象者）アンケート結果 22

第1章 計画策定について

1 計画策定の背景

「日本再興戦略」(平成 25 年 6 月 14 日閣議決定)においては、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求め」とされている。

こうした背景を踏まえ、国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針(平成 16 年厚生労働省告示第 307 号)が平成 26 年 3 月に改正され、保険者は健康・医療情報を活用して P D C A サイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための「データヘルス計画」を策定し、保健事業の実施及び評価を行うものとしている。菊川市においても平成 20 年度から特定健診実施計画を、平成 27 年度からデータヘルス計画を策定し、保健事業を実施してきたが、増加を続ける医療費を抑制するため、さらに効果的な保健事業の実施が求められている。

今回、特定健診実施計画とデータヘルス計画の満了に伴い、両計画は総合的に推進していく必要があると考え、両計画を統合し新たに菊川市データヘルス計画を策定することとした。

2 計画期間

本計画は第 2 次すこやかプラン、第 3 期静岡県医療費適正化計画との整合性を図る観点から、計画の最終年度を 2023 年度(平成 35 年度)までとする。

3 データヘルス計画の位置づけ

健康増進法に基づく「二十一世紀における第二次国民健康づくり運動(健康日本 21(第二次))」に示された基本的な方針を踏まえるとともに、県が策定した「ふじのくに健康増進計画」及び「菊川市健康増進計画」等と整合性を図る必要がある。

4 関係者連携

市関係部局、医師会、歯科医師会、薬剤師会等の外部有識者や被保険者等と国民健康保険運営協議会を通じて、健康・医療情報の共有、各事業の連携に努める。

第2章 菊川市の現状分析及び課題の把握

1 人口及び国民健康保険の状況

菊川市の人口は微増の状況であるが、国保の被保険者数は減少している。

人口推移

	H26	H27	H28	H29	H30
人口(人)	47,758	47,679	47,823	47,827	47,850
世帯数(世帯)	16,207	16,415	16,811	17,052	17,293

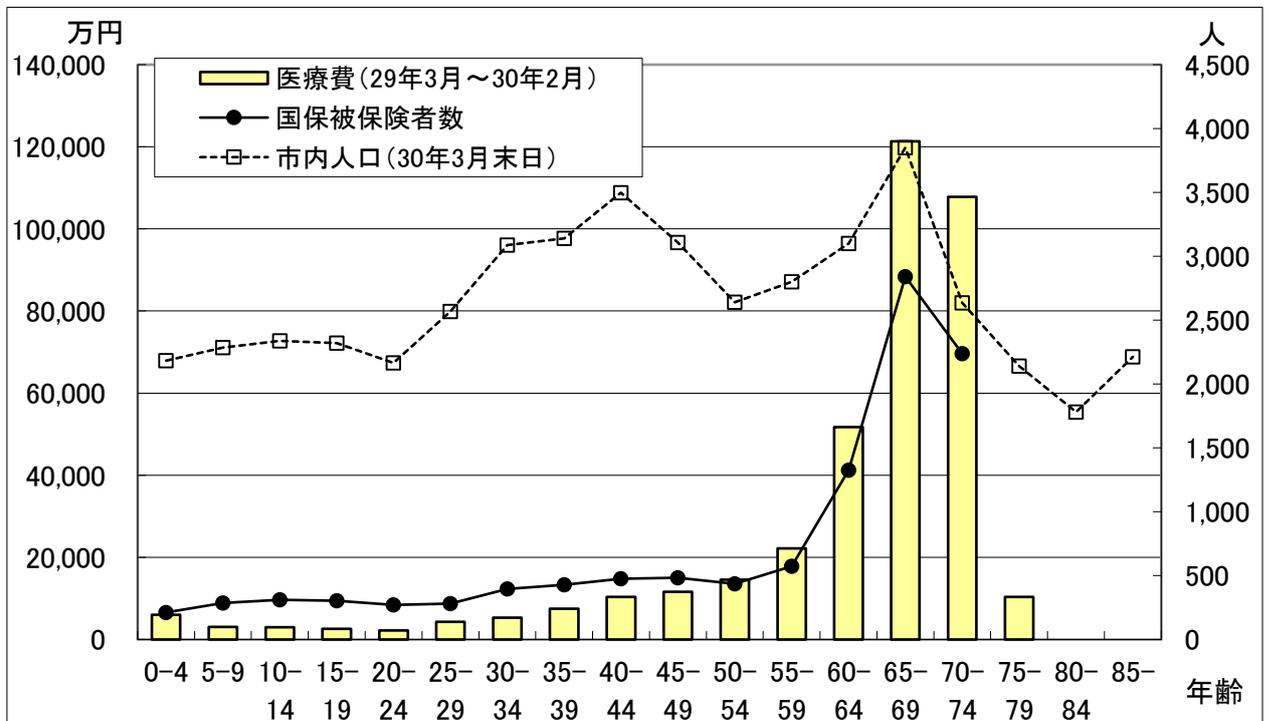
国保被保険者数推移

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
被保険者数(人)	12,062	11,942	11,660	11,492	11,055

2 国民健康保険年齢階層別医療費の状況

年齢が高くなるにつれて医療費が高額になる傾向があるため、今後医療の高度化や高齢化が進むとさらに医療費が増加することが懸念される。

年齢階層別医療費の状況（平成30年3月末年齢）



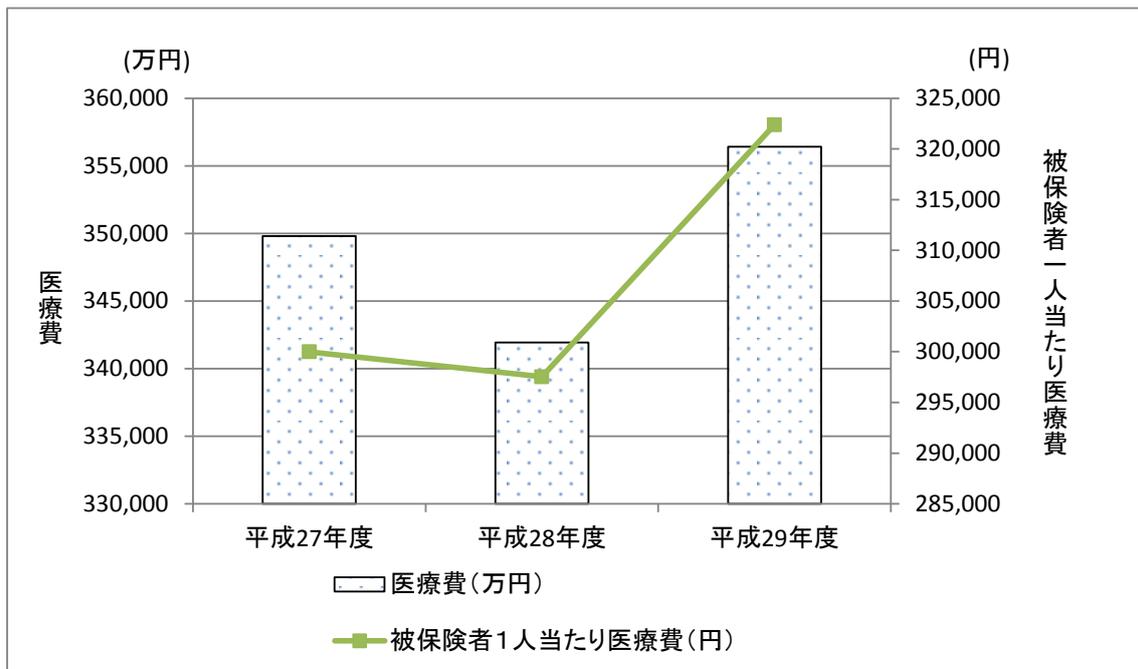
静岡県国民健康保険団体連合会 茶っとシステムデータより

3 医療費等統計

(1) 医療費等の推移

平成 27 年度から平成 29 年度における入院、入院外、調剤のレセプトを年度ごとに集計した。平成 27 年度と平成 29 年度を比較するとレセプト合計件数が 7,226 件減少し、医療費は 6,596 万円増加していることからレセプト 1 件当たりの医療費が年々高額化している。また、被保険者数が減少し医療費が増加しているため、被保険者 1 人当たりの医療費も高額化している。

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
被保険者数(人)		11,660	11,492	11,055
レセプト 件数 (件)	入院	2,233	2,252	2,353
	入院外	105,155	103,542	101,014
	調剤	87,434	86,173	84,229
	合計	194,822	191,967	187,596
医療費(円)		3,497,932,250	3,419,257,560	3,563,892,330
被保険者1人当たり医療費(円)		299,994	297,534	322,378
レセプト1件当たり医療費(円)		17,955	17,812	18,998



静岡県国民健康保険団体連合会作成医療費諸率より

(2) 疾病別医療費

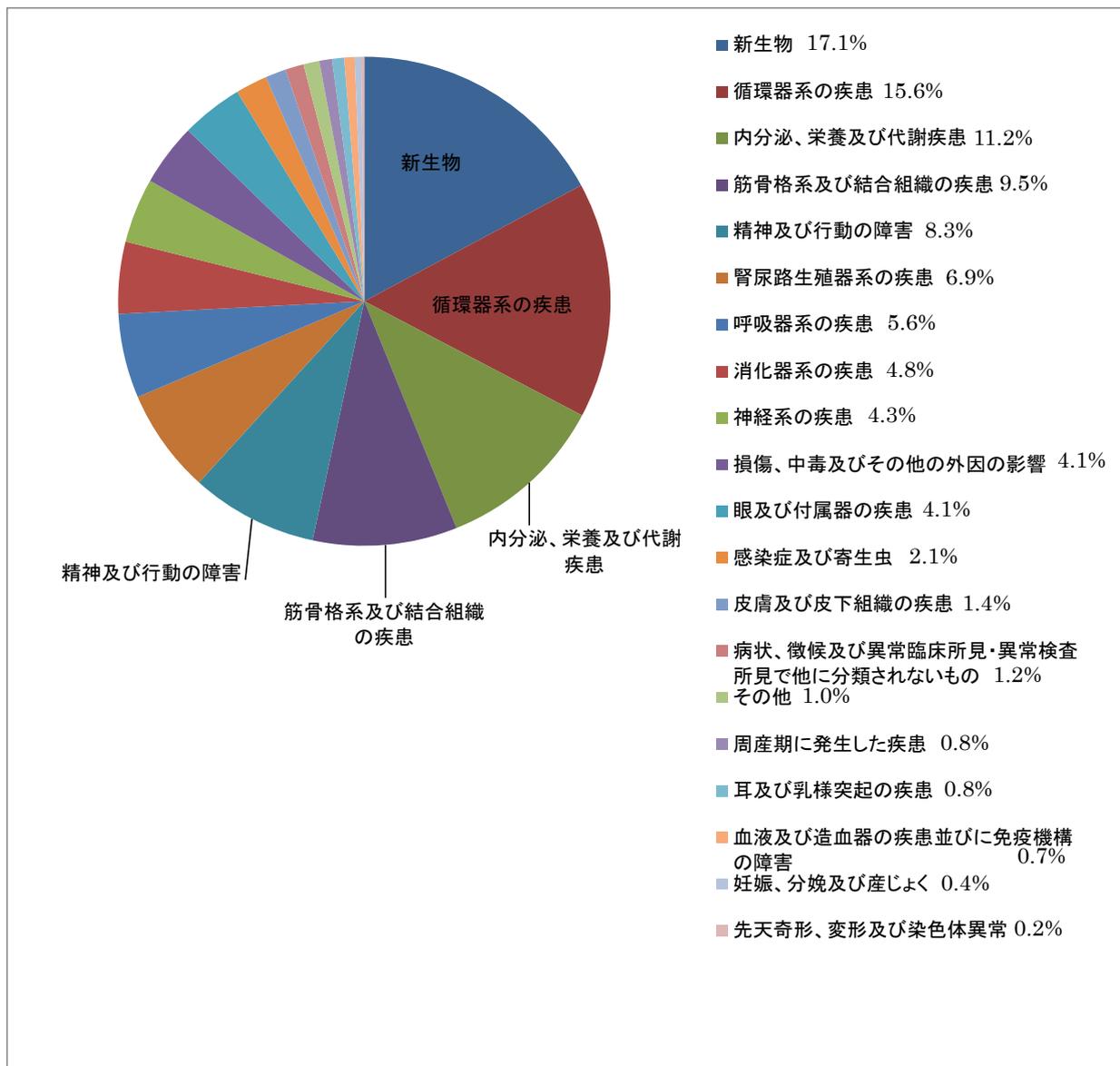
①大分類による疾病別医療費統計

平成 29 年度のレセプトを疾病大分類ごとに集計し、医療費及びレセプト件数を比較した。医療費では「新生物」が医療費合計の 17.1%で最も多く、「循環器系の疾患」が 15.6%、「内分泌、栄養及び代謝疾患」が 11.2%と高い割合を占めている。レセプト件数では「循環器系の疾患」が 20,113 件で最も多く、次いで「内分泌、栄養及び代謝疾患」が 16,118 件、「筋骨格系及び結合組織の疾患」が 11,707 件となっている。

疾病分類(大分類)	平成29年度				
	医療費 (円)	構成比 (%)	順位	レセプト 件数	順位
感染症及び寄生虫	72,961,210	2.1%	12	2,359	13
新生物	601,297,930	17.1%	1	3,786	10
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	24,146,600	0.7%	18	417	17
内分泌、栄養及び代謝疾患	391,734,300	11.2%	3	16,118	2
精神及び行動の障害	292,693,480	8.3%	5	5,714	6
神経系の疾患	149,861,790	4.3%	9	2,986	11
眼及び付属器の疾患	142,507,620	4.1%	11	9,574	4
耳及び乳様突起の疾患	27,621,050	0.8%	17	2,170	14
循環器系の疾患	547,009,920	15.6%	2	20,113	1
呼吸器系の疾患	195,529,270	5.6%	7	9,479	5
消化器系の疾患	166,708,690	4.8%	8	4,028	8
皮膚及び皮下組織の疾患	47,743,210	1.4%	13	4,405	7
筋骨格系及び結合組織の疾患	332,745,090	9.5%	4	11,707	3
腎尿路生殖器系の疾患	241,409,810	6.9%	6	3,812	9
妊娠、分娩及び産じょく	14,989,010	0.4%	19	169	18
周産期に発生した疾患	29,293,860	0.8%	16	90	20
先天奇形、変形及び染色体異常	6,971,670	0.2%	20	141	19
病状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	42,485,630	1.2%	14	1,834	15
損傷、中毒及びその他の外因の影響	144,246,100	4.1%	10	2,688	12
その他	36,616,680	1.0%	15	1,613	16
合計	3,508,572,920			103,203	

※医療費及びレセプト件数については、大分類疾病項目ごとに集計するため、他統計とは一致しない。(月遅れレセプトや一件のレセプトに複数の疾病があるため)

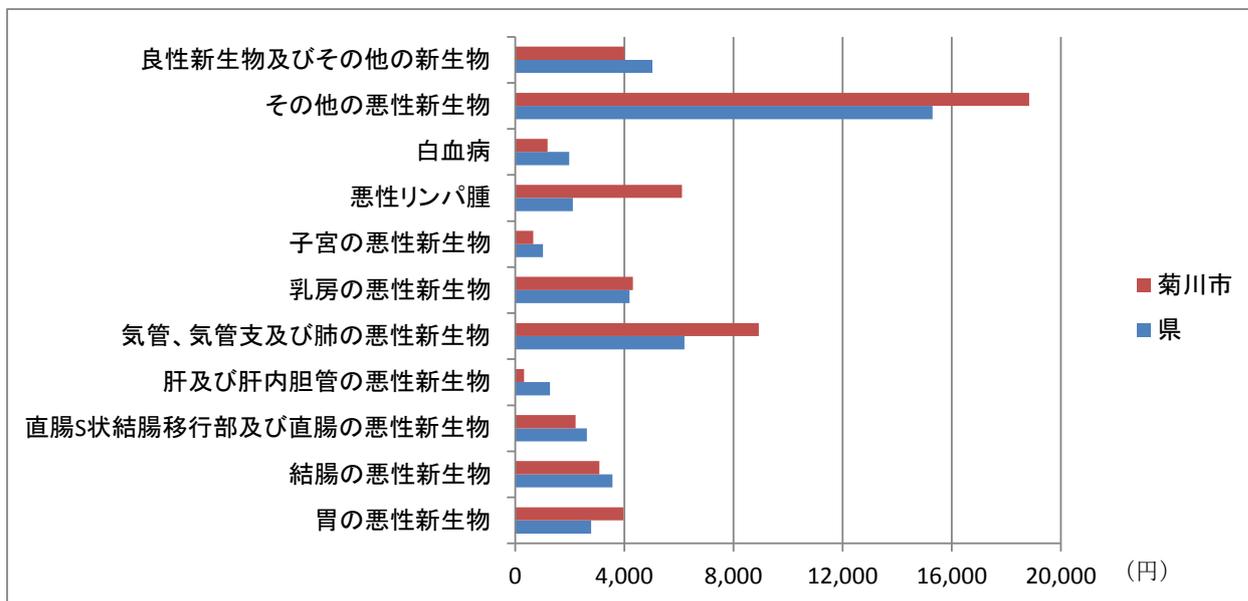
疾病項目別医療費の割合



静岡県国民健康保険団体連合会 茶っシステムデータより

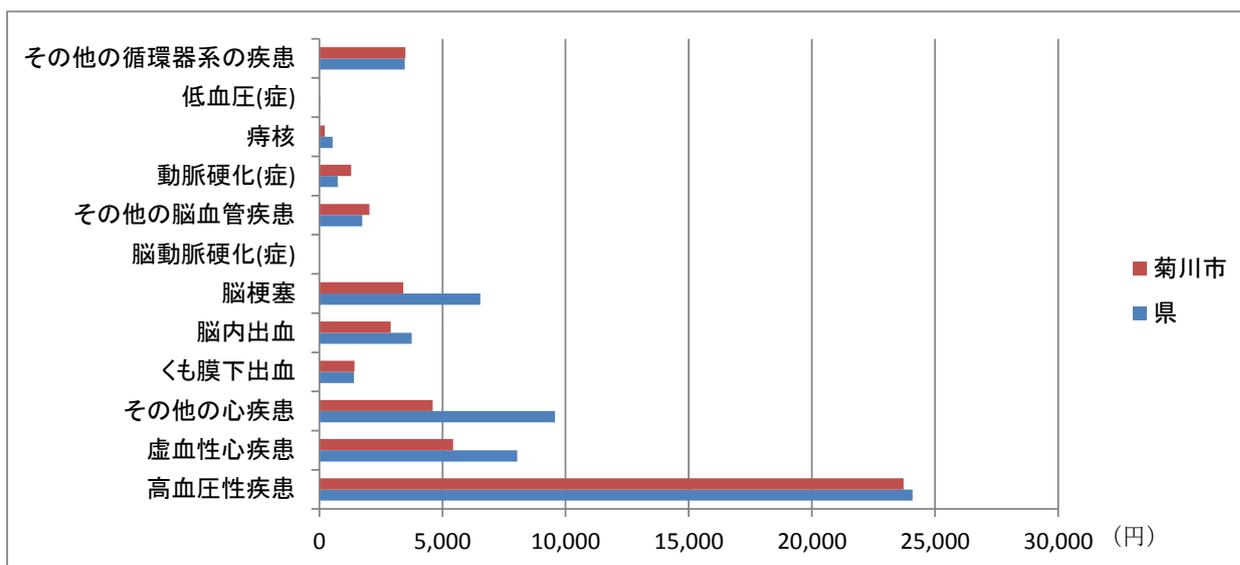
大分類による医療費上位3疾病の詳細（1人当たり医療費の県計との比較）

新生物



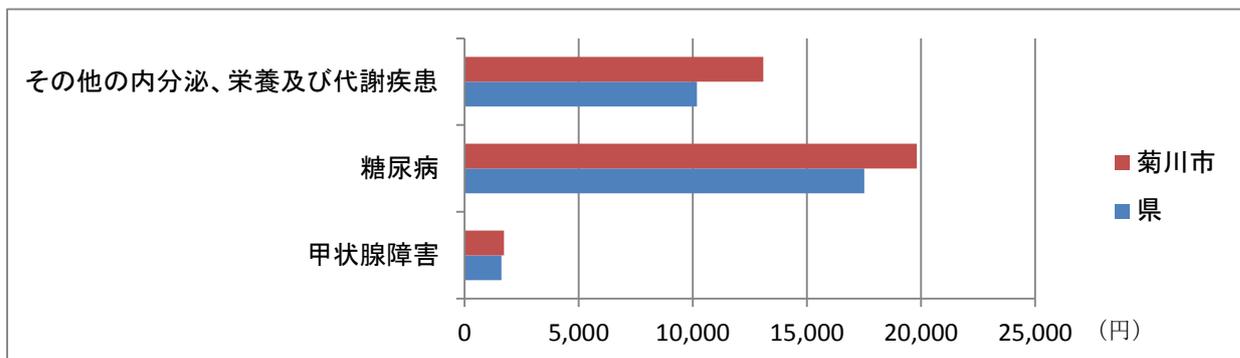
静岡県国民健康保険団体連合会 茶っとシステムデータより

循環器系の疾患



静岡県国民健康保険団体連合会 茶っとシステムデータより

内分泌、栄養及び代謝疾患



静岡県国民健康保険団体連合会 茶っとシステムデータより

②中分類による疾病別医療費統計

平成 29 年度のレセプトを中分類ごとに集計し、医療費上位 10 疾病を算出した結果、高血圧性疾患や糖尿病など生活習慣病に関する医療費が上位を占めている。

中分類による疾病別統計（医療費上位 10 疾病）

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円)	構成比 (医療費総計に対する割合)
1	高血圧性疾患	269,479,410	7.8%
2	糖尿病	223,473,330	6.4%
3	その他の悪性新生物	213,612,010	6.2%
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	185,226,520	5.3%
5	腎不全	163,727,410	4.7%
6	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	148,721,560	4.3%
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物	95,861,230	2.8%
8	その他の消化器系の疾患	95,628,290	2.8%
9	脊椎障害(脊椎症を含む)	91,376,880	2.6%
10	屈折及び調節の障害	82,547,090	2.4%

静岡県国民健康保険団体連合会 茶っシステムデータより

参考：中分類による静岡県全体の疾病別統計（医療費上位 10 疾病）

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円)	構成比 (医療費総計に対する割合)
1	高血圧性疾患	22,029,896,110	7.9%
2	腎不全	18,897,018,550	6.8%
3	糖尿病	16,011,446,000	5.7%
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	14,347,357,900	5.1%
5	その他の悪性新生物	13,983,960,980	5.0%
6	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	9,312,880,530	3.3%
7	その他の心疾患	8,745,271,010	3.1%
8	虚血性心疾患	7,342,747,850	2.6%
9	その他の消化器系の疾患	6,992,427,070	2.5%
10	その他の神経系の疾患	6,104,726,440	2.2%

静岡県国民健康保険団体連合会 茶っシステムデータより

4 第1期データヘルス計画の検証結果

第1期計画で定めた保健事業の実施内容についての検証結果は以下のとおり。

特定健診の受診率向上

事業名	事業の目的及び内容	目標 (平成29年度)	達成状況 (平成29年度)	
特定健診の集団健診	特定健診未受診者を対象に申込み方式により、一会場で特定健診を実施します。	受診目標人数 300人	132人	未達成
特定健診と総合検診との同時実施	特定健診の受診をより受けやすくするために、市の総合検診(健康づくり課が主管)に合わせて特定健診を同時に実施できる体制を整えます。	受診目標人数 300人	464人	達成
特定健診広報活動	市独自の特定健診のチラシとポスターを作成し、市内医療機関やJA遠州夢咲農協等関係機関に配架及び掲示依頼をし、健診の対象者への周知拡大を図ります。	—	毎年実施	—
	市内を広報車で回り、車両放送による特定健診受診の呼びかけを行います。	—	毎年実施	—
	健康づくり推進委員総会において、特定健診の内容や必要性等の話をし、健診の周知とともに受診率向上につながる協力を呼びかけます。	—	毎年実施	—
特定健診受診勧奨	特定健診の未受診者を対象に、電話による受診勧奨を行います。	勧奨目標人数 300人	30人	未達成

特定保健指導に関する取組

事業名	事業の目的及び内容	目標 (平成29年度)	達成状況 (平成29年度)	
特定保健指導実施率向上の取組	特定保健指導対象者に対し、運動指導を含めた結果説明会・電話や面接等での保健指導を実施し、対象者が継続して取り組めるように支援します。	特定健診結果の改善	特定保健指導を受けたことにより、翌年指導対象でなくなった人の数(法定報告)	達成
生活習慣病の重症化予防を図る取組	特定健診の結果が、要医療であり、放置しておくおと重症化するおそれのある者に対し、訪問・電話・再通知による受診勧奨・保健指導を実施します。			
			34人	

人間ドック助成事業利用者の推進

事業名	事業の目的及び内容	目標 (平成29年度)	達成状況 (平成29年度)	
人間ドック助成事業	助成対象の要件(市国民健康保険に1年以上継続して加入している人で、国保税に未納のない世帯)を満たしている人に、ドックにかかった費用の3分の2(限度額2万円)を助成します。	利用者目標人数 1,000人	811人	未達成

重複・頻回受診者の訪問指導

事業名	事業の目的及び内容	目標 (平成29年度)	達成状況 (平成29年度)	
家庭訪問指導	重複・頻回受診者宅に訪問し、直接、聞き取りを行い、正しい医療のかかり方や健康相談を実施します。	実施目標人数 対象者の20%	3.3%	未達成

70歳の健康教室

事業名	事業の目的及び内容	目標 (平成29年度)	達成状況 (平成29年度)	
70歳の健康教室	高齢受給者証の交付及び使い方の説明に合わせて健康教室を実施します。	参加目標人数 対象者の75%	65.3%	未達成

医療費通知の実施

事業名	事業の目的及び内容	目標 (平成29年度)	達成状況 (平成29年度)	
医療費通知	医療費通知を発送します。	—	毎年実施	—

ジェネリック医薬品差額通知の実施

事業名	事業の目的及び内容	目標 (平成29年度)	達成状況 (平成29年度)	
ジェネリック医薬品差額通知	年に2回(5月診療分・11月診療分)ジェネリック医薬品差額通知を発送します。	ジェネリック医薬品 普及率 70%	74.7%	達成

5 保健事業実施に係る状況

(1) 特定健診の状況

①特定健診受診率の推移（法定報告値）

特定健診受診率は増加傾向にあったが、ここ数年は横這い傾向となっている。また、第1期計画で定めた目標受診率は達成できていない。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特定健診対象者数	8,150	8,148	8,066	7,889	7,711
特定健診受診者数	2,777	3,201	3,377	3,242	3,267
特定健診受診率	34.1%	39.3%	41.9%	41.1%	42.4%
第1期計画 目標受診率	39.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%

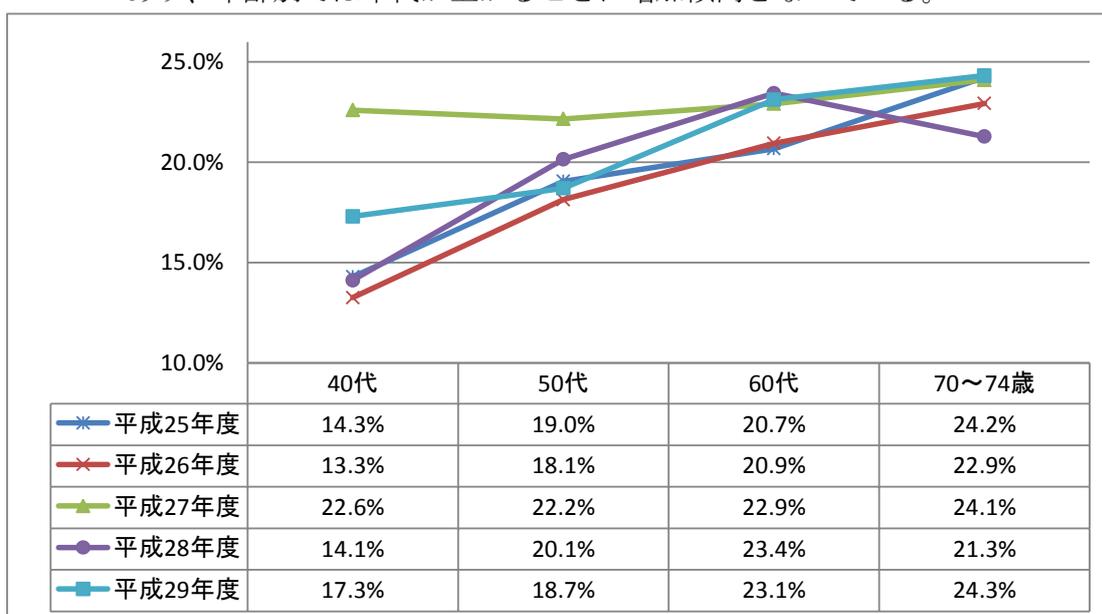
②平成29年度年代別受診率の状況（法定報告値）

年代別の受診率は40代から50代の受診率が低く、年齢が上がるに連れて高くなる傾向となっている。

	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
特定健診対象者数	391	386	362	496	1,186	2,691	2,199
特定健診受診者数	89	96	98	164	525	1,222	1,073
特定健診受診率	22.8%	24.9%	27.1%	33.1%	44.3%	45.4%	48.8%

③メタボ該当者・予備群の年度別、年齢別の割合（法定報告値）

特定健診受診者中のメタボ該当者・予備軍の割合は年度別では増加傾向にあり、年齢別では年代が上がるごとに増加傾向となっている。



メタボ該当者・予備群の減少率

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
該当者減少率	28.3%	25.2%	23.7%	23.5%	22.7%
予備群減少率	25.9%	22.3%	23.3%	24.1%	23.0%
第1期計画 目標減少率					25.0%

※減少率：メタボ該当者・予備群に該当していたが、翌年該当しなくなった人の率

④生活習慣病に係る疾病別、年度別の1件当たり医療費の比較

疾病ごとにばらつきはあるが、入院、入院外ともに年々増加傾向となっている。

入院1件当たり医療費 (円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
糖尿病	440,425	383,568	401,984	311,405	374,049
高血圧症	242,967	784,626	231,500	0	882,936
脂質異常	504,267	48,590	96,380	0	629,313
脳血管疾患	725,614	798,360	722,489	667,749	665,022
心疾患	771,805	765,330	965,707	660,289	662,607
腎不全	577,923	453,160	493,108	425,621	636,602
精神	345,859	361,902	367,278	380,606	382,119
悪性新生物	700,856	749,960	711,423	718,292	822,878
動脈硬化	864,772	665,753	862,970	899,385	1,302,178

静岡県国民健康保険団体連合会 茶っとシステムデータより

入院外1件当たり医療費 (円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
糖尿病	13,295	14,571	15,968	16,955	16,744
高血圧症	7,832	8,032	8,175	8,009	7,984
脂質異常	9,003	8,204	8,415	7,728	7,997
脳血管疾患	7,203	7,549	7,909	7,984	8,975
心疾患	11,189	11,767	12,868	14,004	13,071
腎不全	323,984	347,536	317,901	327,974	313,512
精神	9,976	9,605	9,245	9,072	9,932
悪性新生物	45,196	55,966	53,057	56,407	77,188
動脈硬化	7,815	7,014	8,442	7,440	8,893

静岡県国民健康保険団体連合会 茶っとシステムデータより

⑤生活習慣病に係る疾病別、年度別、男女別の1人当たり医療費の比較

各疾病により差はあるが、年齢が高くなるごとに高額となり、性別では男性の方が高額となる傾向にある。また年度別では年々増額の傾向となっている。

糖尿病 (円)

	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
40～44歳	8,726	3,095	6,509	1,988	2,506	4,528
45～49歳	6,008	5,795	2,656	899	15,896	579
50～54歳	51,117	1,283	34,720	1,415	28,591	1,614
55～59歳	14,682	4,826	28,813	3,520	30,203	4,519
60～64歳	23,891	11,139	19,385	7,639	20,475	6,642
65～69歳	14,625	13,455	16,731	16,015	17,575	16,070
70～74歳	24,562	10,617	19,659	11,533	18,340	13,228

静岡県国民健康保険団体連合会 茶っとシステムデータより

高血圧症 (円)

	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
40～44歳	701	1,059	812	984	1,516	1,311
45～49歳	3,420	2,349	3,138	2,741	2,362	2,531
50～54歳	5,439	2,933	5,479	3,780	5,388	24,071
55～59歳	9,967	10,677	7,770	10,080	9,707	6,686
60～64歳	12,995	15,512	13,744	14,993	13,202	16,935
65～69歳	17,709	20,973	17,253	17,956	16,473	15,962
70～74歳	19,077	22,502	18,850	21,980	21,501	21,570

静岡県国民健康保険団体連合会 茶っとシステムデータより

脂質異常 (円)

	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
40～44歳	810	722	631	168	856	0
45～49歳	2,343	499	1,575	349	1,212	308
50～54歳	2,400	2,165	2,323	2,266	2,571	2,452
55～59歳	2,556	4,253	2,383	4,539	2,800	4,653
60～64歳	4,396	10,282	3,406	9,513	3,501	9,081
65～69歳	5,641	11,356	5,106	11,990	5,514	12,803
70～74歳	9,007	12,995	5,561	13,488	8,226	13,851

静岡県国民健康保険団体連合会 茶っとシステムデータより

脳血管疾患

(円)

	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
40～44歳	9,409	3,332	36,420	1,575	39,173	10,029
45～49歳	5,291	0	3,377	296	24,674	4,353
50～54歳	4,875	880	3,036	5,387	865	0
55～59歳	34,219	4,028	12,199	815	119	382
60～64歳	13,465	2,969	19,821	8,938	10,131	13,410
65～69歳	15,290	4,721	9,054	6,846	13,839	10,984
70～74歳	10,491	14,708	9,440	8,025	8,487	3,946

静岡県国民健康保険団体連合会 茶っとシステムデータより

心疾患

(円)

	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
40～44歳	401	287	208	320	689	379
45～49歳	30,119	704	999	0	214	182
50～54歳	9,037	402	33,639	106	6,550	20
55～59歳	16,028	1,890	14,123	7,088	21,757	5,032
60～64歳	25,607	7,294	19,671	1,903	14,066	3,118
65～69歳	32,097	9,436	15,632	9,826	16,229	2,522
70～74歳	15,245	27,280	16,285	11,198	21,478	5,817

静岡県国民健康保険団体連合会 茶っとシステムデータより

腎不全

(円)

	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
40～44歳	11,540	0	14,065	0	31,977	0
45～49歳	18,178	0	16,025	0	1,546	0
50～54歳	39,561	40,958	28,429	45,835	21,102	22,692
55～59歳	28,677	984	32,442	0	56,638	13,796
60～64歳	25,408	17,048	22,943	22,003	29,464	20,050
65～69歳	18,916	10,046	20,789	8,124	26,319	10,716
70～74歳	7,919	8,036	11,919	10,865	5,004	9,841

静岡県国民健康保険団体連合会 茶っとシステムデータより

精神

(円)

	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
40～44歳	32,240	16,787	19,339	36,944	40,776	33,618
45～49歳	68,286	31,758	97,225	8,578	80,555	24,704
50～54歳	73,923	24,969	67,332	31,199	47,179	14,798
55～59歳	57,770	27,747	63,963	28,750	67,793	48,133
60～64歳	31,089	21,552	12,760	27,146	15,345	19,010
65～69歳	15,081	19,255	19,987	11,103	23,923	10,960
70～74歳	11,378	13,251	18,607	18,932	11,802	18,367

静岡県国民健康保険団体連合会 茶っとシステムデータより

悪性新生物

(円)

	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
40～44歳	21,484	2,974	13,489	45,953	30,418	17,395
45～49歳	28,311	2,460	18,066	6,483	8,967	38,845
50～54歳	9,860	15,314	0	8,876	15,394	80,115
55～59歳	30,827	34,708	2,815	29,158	10,508	32,453
60～64歳	32,416	29,199	31,678	30,166	74,165	28,618
65～69歳	57,695	31,646	58,711	30,475	75,170	45,297
70～74歳	84,477	22,229	85,158	29,976	134,610	33,645

静岡県国民健康保険団体連合会 茶っとシステムデータより

動脈硬化

(円)

	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
40～44歳	0	0	0	0	0	0
45～49歳	0	0	29	0	0	0
50～54歳	112	0	0	0	0	0
55～59歳	185	0	15	0	0	0
60～64歳	72	0	2,226	1,516	4,587	0
65～69歳	115	132	3,271	152	3,660	1,844
70～74歳	1,436	322	2,302	205	3,079	129

静岡県国民健康保険団体連合会 茶っとシステムデータより

⑥平成 29 年度特定健診受診者と未受診者の生活習慣病にかかるレセプト 1 件当たりの医療費の比較

特定健診受診者と未受診者に係る生活習慣病のレセプト 1 件当たりの医療費は、心疾患（男性）、動脈硬化（女性）を除いて、特定健診受診者の方が安くなっている。

	特定健診受診者(円)			特定健診未受診者(円)		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計
糖尿病	15,166	9,778	13,007	21,193	21,963	21,491
高血圧症	7,676	7,342	7,501	7,839	10,560	9,078
脂質異常	7,398	7,343	7,357	12,464	7,782	9,301
脳血管疾患	39,195	54,796	45,441	43,594	99,104	63,240
心疾患	49,668	19,683	37,133	46,274	22,648	39,252
腎不全	270,708	0	270,708	357,205	393,976	368,806
精神	18,020	18,842	18,485	24,077	20,752	22,647
悪性新生物	121,590	107,538	115,386	221,901	189,694	210,664
動脈硬化	45,054	9,024	32,771	194,872	3,853	136,736

静岡県国民健康保険団体連合会 茶っシステムデータより

(2) 特定保健指導の状況

①特定保健指導実施率の結果（法定報告値）

特定保健指導の実施率にばらつきがありますが、第1期計画策定の時点では減少傾向にあった実施率が、ある程度上昇しその後横這いの傾向となっている。

特定保健指導の対象者は第1期計画策定時点の状況と変わらず、初回は参加しても指導が途中で中断してしまうこともあり、終了者数が減少してしまう傾向が続いている。

また、第1期計画で定めた目標実施率は達成できていない。

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
特定保健指導 (全体)	対象者数	220	278	322	277	310	
	終了者数	50	48	95	67	90	
	実施率	22.7%	17.3%	29.5%	24.2%	29.0%	
	第1期計画 目標実施率	45.0%	50.0%	55.0%	58.0%	60.0%	
内 訳	積極的支援	対象者数	57	54	75	58	56
		終了者数	8	4	14	7	0
		実施率	14.0%	7.4%	18.7%	12.1%	0.0%
	動機づけ支援	対象者数	163	224	247	219	254
		終了者数	42	44	81	60	90
		実施率	25.8%	19.6%	32.8%	27.4%	35.4%

②特定保健指導対象者の減少率及び特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率（法定報告値）

第1期計画策定時点では全対象者の減少率と比較し、保健指導を実施した者の減少率が上回っていたが、ここ数年は同率での推移となっており、減少率は低い状況が続いている。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
前年度の特定保健指導の対象者数①	222	204	263	293	251
①のうち、当年度は特定保健指導の対象ではなくなった者の数	61	38	72	68	49
特定保健指導対象者の減少率	27.5%	18.6%	27.4%	23.2%	19.5%
前年度の特定保健指導の利用者数②	116	85	125	241	174
②のうち、当年度は特定保健指導の対象ではなくなった者の数	37	17	33	60	34
特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	31.9%	20.0%	26.4%	24.9%	19.5%

6 分析結果に基づく課題と対策

(1) 特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上

疾病大分類・中分類において生活習慣病患者が多く医療費も高額である。また、生活習慣病に係る医療費は年々増加傾向にあるが、特定健診受診者と未受診者の医療費を比較すると、特定健診受診者の方が医療費が安くなる傾向にあるため、特定健診の受診率を上昇させていく必要がある。

なお、40代50代の受診率が低く、今後、重症化し医療費が高額となる可能性があるため、今回、実施したアンケートの結果を踏まえ健診を受診しやすい環境の構築、受診勧奨を行う。

特定保健指導の実施により、生活習慣や健診データの改善が見込めるため、指導が必要な人には継続的に特定保健指導を行い生活習慣病を予防していく。

病気の早期発見・早期治療、健康維持を図ることができる人間ドックを受診することで、被保険者自らの健康への意識の高揚が期待できるため、人間ドック費用の助成を行い人間ドックの受診促進を図る。

(2) 生活習慣病の重症化予防

糖尿病や高血圧に係る医療費は高額であり、本市の統計においても上位を占めている。生活習慣を改善することで重症化を防ぐことができるため、生活習慣病予防教室を開催し生活習慣の改善を支援することで生活習慣病の重症化を防ぐ。

(3) 医療費の適正化

年々増加する医療費に対応するため、ジェネリック医薬品の普及促進を図る。また、被保険者自らの健康に関する認識を深めていただくため、医療費通知の発送や健康教室を開催する。

同じ病気で複数の医療機関を受診することは、治療において問題があり医療費も高額となることから、重複・頻回受診者に対して適正な受診が行えるよう保健指導を行う。

(4) 各事業への対応

これらの課題解決のための対策として、各事業に目標を設定し、目標を達成するための事業を適正に遂行する。なお、より効果的に事業を推進するためには専門知識を持った人材を確保するとともに、各事業の外部委託等についても検討する。

第3章 保健事業実施計画

本計画における事業実施計画は以下のとおり。

(1) 特定健診受診率向上

事業目的及び概要	被保険者の健康増進を図ることを目的とし、生活習慣病の予防に着目した健康診査を実施する。 特定健診受診率について目標を設け、目標達成に向けた事業を実施する。
対象者	40歳以上の国保被保険者
実施計画	<ul style="list-style-type: none">・市独自の周知・広報活動の実施・受診率の低い若年層への啓発活動の検討・検診担当課との共同による総合検診との同時実施・未受診者に対する集団健診案内通知の送付・40～50代を対象とした電話での受診勧奨・国保連合会や医師会等との連携・受診しやすい環境の検討、構築・人間ドック助成事業の推進・被保険者にとってわかりやすい市の体制の検討、構築
目標値	<ul style="list-style-type: none">・2023年度（平成35年度）において特定健診受診率 60%・人間ドック助成申請者 年間 1,000人

(2) 特定保健指導実施率向上

事業目的及び概要	生活習慣病の予防、重症化を防ぐことを目的とし、特定健診の結果を基に特定保健指導を実施する。 特定保健指導実施率について目標を設け、目標達成に向けた事業を実施する。
対象者	特定健診受診者のうち、積極的支援及び動機付け支援の該当者
実施計画	<ul style="list-style-type: none">・指導を受けやすい環境の構築・指導を最後まで継続して受けられるための対策・保健指導体制の充実、検討
目標値	<ul style="list-style-type: none">・2023年度（平成35年度）において特定保健指導実施率60% ※国の定めた目標値であり、本市の現状値では厳しい値であるが、目標を達成するための事業を検討、実施していく。

(3) 生活習慣病の重症化予防

事業目的及び概要	糖尿病や高血圧に係る医療費は高額であり、本市の統計においても上位を占めている。対象者の生活習慣を改善することで重症化を防ぐことを目的とし、生活習慣病予防教室を開催する。
対象者	特定健診受診者のうち、生活習慣病に係る数値に軽度の異常がみられる方
実施計画	<ul style="list-style-type: none">・生活習慣病予防教室の開催
目標値	<ul style="list-style-type: none">・教室参加者の食生活、運動習慣の改善率 50%

(4) 医療費の適正化対策

<p>事業目的及び概要</p>	<p>ジェネリック医薬品の普及促進や医療機関等への適正な受診を促すこと、被保険者自らの健康への意識向上を図ることを目的とし、年々増加傾向にある医療費の適正化に努める。</p>
<p>対象者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ジェネリック医薬品の普及促進 ・ジェネリック医薬品への切替可能な対象薬剤を利用している被保険者 ○受診行動の適正化 ・レセプトデータにより不適切な受診等が確認できた被保険者 ○健康への意識向上 ・医療機関にかかった被保険者 ・70歳に到達する被保険者
<p>実施計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ジェネリック医薬品の普及促進 ・ジェネリック医薬品差額通知の発送 ・市独自のチラシ等による周知、広報活動の実施 ○受診行動の適正化 ・適正受診に関する周知広報 ・対象者の状況を確認 ・適正な医療機関等へのかかり方を指導 ○健康への意識向上 ・医療費通知の発送 ・70歳健康教室の開催
<p>目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品普及率 80% (国の定めた目標値) ・適正受診に関する広報紙への記事掲載 (年1回以上)

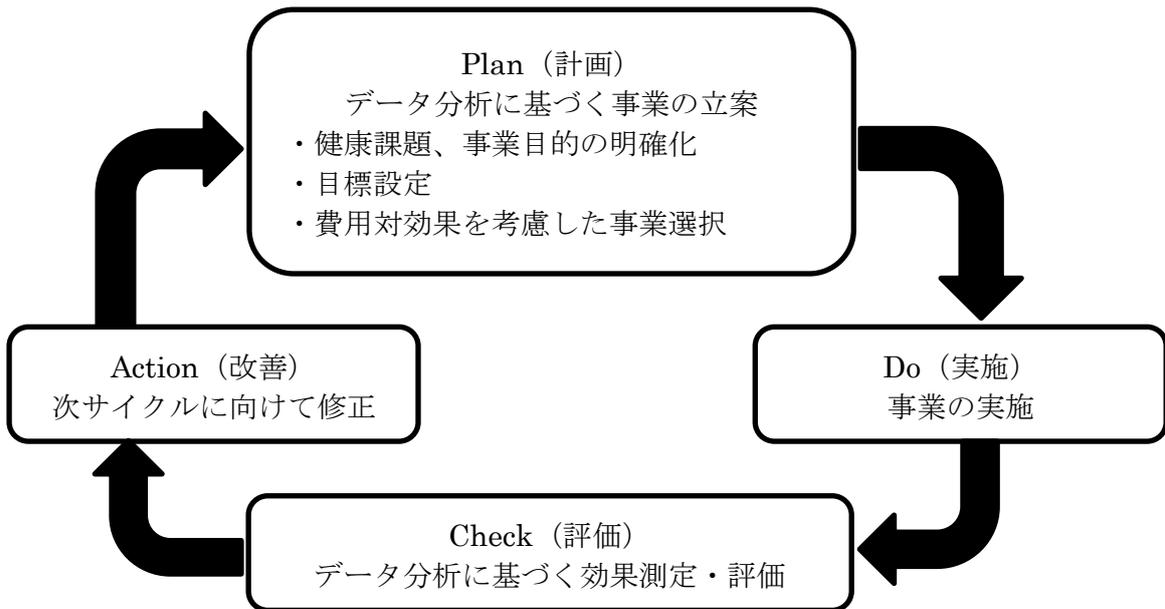
※菊川市におけるジェネリック医薬品普及率 (年間平均：数量ベース)

平成28年度末現在 71.7%、平成29年度末現在 74.7%

第4章 その他

1 データヘルス計画の見直し

本計画の目的及び目標の達成状況については、毎年度評価を行うこととし、達成状況により必要に応じて実施計画の見直しを行う。



厚生労働省 保険局「データヘルス計画 作成の手引き」より

2 計画の公表・周知

菊川市国民建国民保険加入者に対し本計画の趣旨・内容が理解されるよう、市ホームページ等を通じて公表を行うこととする。

3 個人情報の保護

個人情報の取扱いについては、菊川市個人情報保護条例によるものとする。

また、業務を外部委託する際も、同様に取り扱われるよう委託契約書に定めるものとする。

巻末資料：平成 30 年度特定健診（集団健診通知対象者）アンケート結果

◇回収期間：平成 30 年 10 月 18 日～平成 30 年 11 月 30 日

◇調査対象：菊川市在住の 40 歳以上 75 歳未満の 9 月 10 日時点未受診者 5,935 人

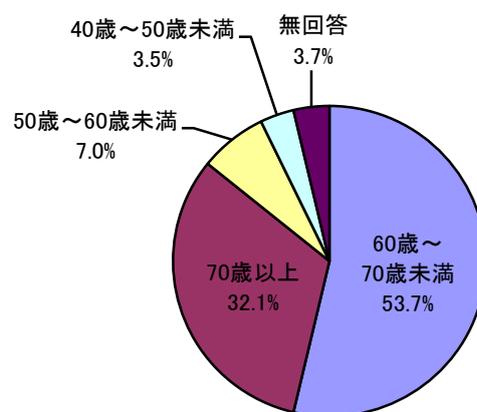
◇実施方法：郵送における送付、返信用封筒による回収

◇回収率：送付 5,935 通 回収 756 通 回収率 12.7%

I 基本事項

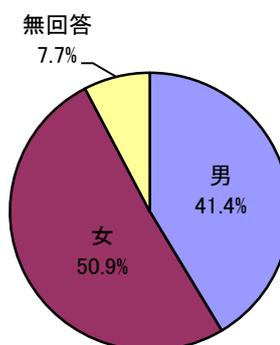
問 1 あなたの年齢は

年齢	人数	比率
40 歳～50 歳未満	26	3.5%
50 歳～60 歳未満	53	7.0%
60 歳～70 歳未満	406	53.7%
70 歳以上	243	32.1%
無回答	28	3.7%
計	756	100.0%



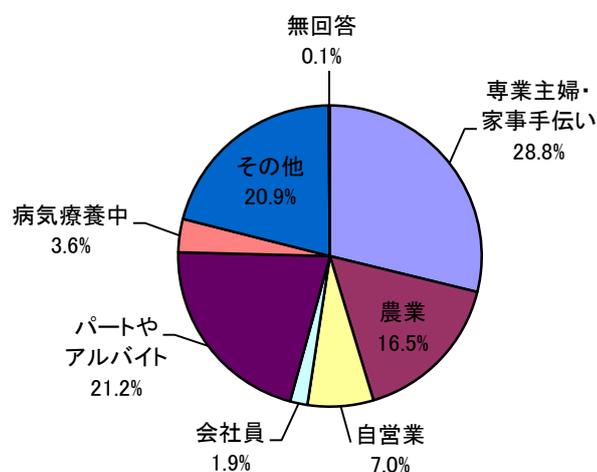
問 2 あなたの性別は

性別	人数	比率
男	313	41.4%
女	385	50.9%
無回答	58	7.7%
計	756	100.0%



問 3 あなたは日頃何をされていますか（複数回答）

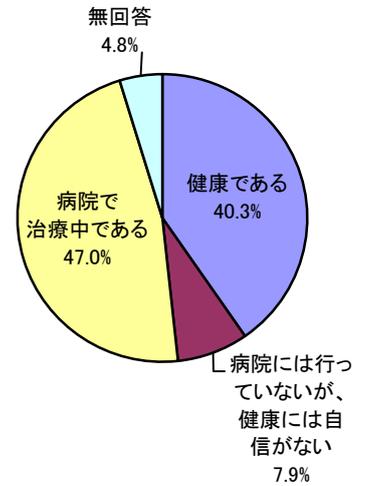
職種	人数	比率
専業主婦・家事手伝い	218	28.8%
農業	125	16.5%
自営業	53	7.0%
会社員	14	1.9%
パートやアルバイト	160	21.2%
病気療養中	27	3.6%
その他	158	20.9%
無回答	1	0.1%
計	756	100.0%



II 健康状態及び健康診断

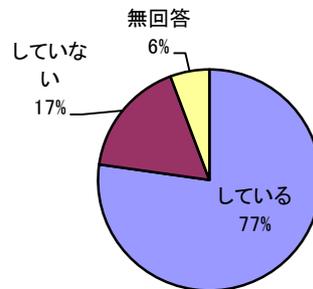
問1 今の健康状態はいかがですか

健康状態	人数	比率
健康である	305	40.3%
病院には行っていないが、健康には自信がない	60	7.9%
病院で治療中である	355	47.0%
無回答	36	4.8%
計	756	100.0%



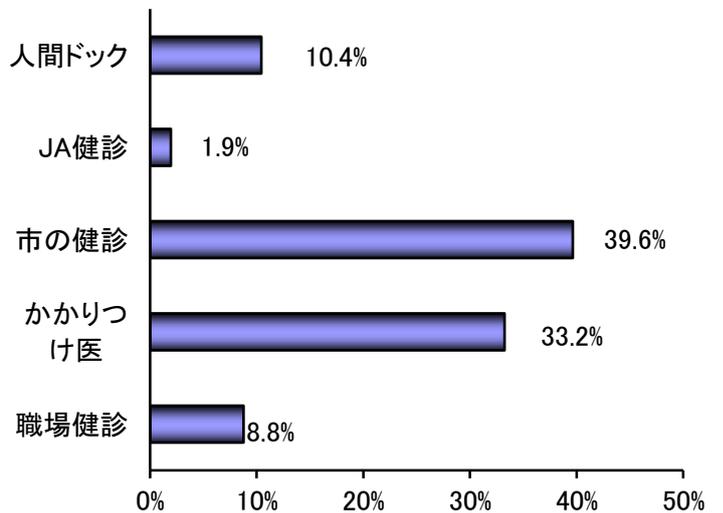
問2 あなたは年に1回は「健康診断」を受診していますか

受診状況	人数	比率
している	584	77.2%
していない	129	17.1%
無回答	43	5.7%
計	756	100.0%



受診していると答えた方はどんな健診を受診していますか（複数回答）

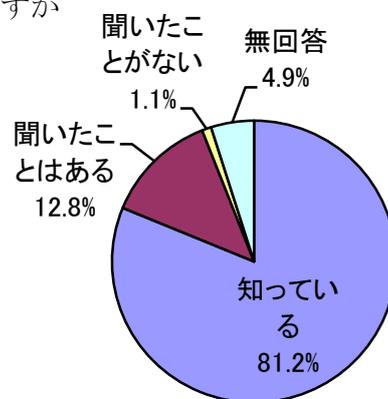
状況	人数	比率
人間ドック	75	10.4%
JA 健診	14	1.9%
市の健診	285	39.6%
かかりつけ医	239	33.2%
職場健診	63	8.8%
無回答	43	6.0%
計	719	100.0%



Ⅲ 特定健診について

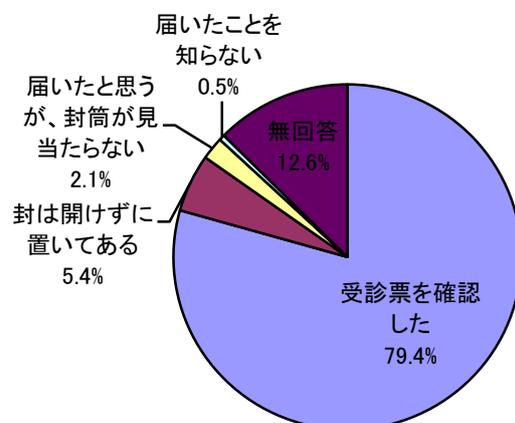
問1 あなたは菊川市国保の特定健診をご存じですか

知名度	人数	比率
知っている	614	81.2%
聞いたことはある	97	12.8%
聞いたことがない	8	1.1%
無回答	37	4.9%
計	756	100.0%



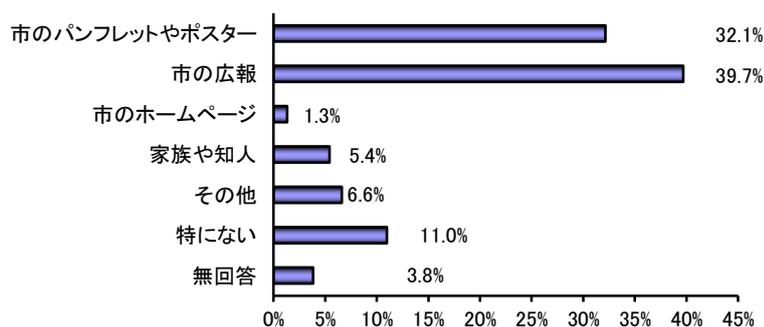
問2 市から送付した特定健診受診票をご存じですか

受診票について	人数	比率
受診票を確認した	600	79.4%
封は開けずに置いてある	41	5.4%
届いたと思うが、封筒が見当たらない	16	2.1%
届いたことを知らない	4	0.5%
無回答	95	12.6%
計	756	100.0%



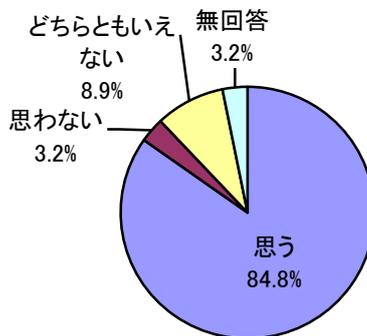
問3 あなたは菊川市の特定健診に関する情報を何から得ていますか

情報源	人数	比率
市のパンフレットやポスター	243	32.1%
市の広報	300	39.7%
市のホームページ	10	1.3%
家族や知人	41	5.4%
その他	50	6.6%
特にない	83	11.0%
無回答	29	3.8%
計	756	100.0%



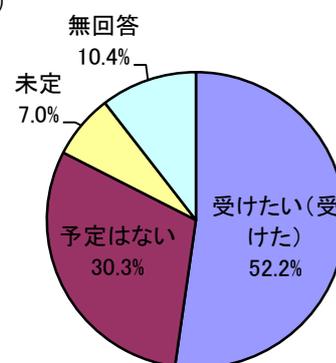
問4 健診は、現在のあなたにとって必要なものだと思いますか

健診は必要か	人数	比率
思う	641	84.8%
思わない	24	3.2%
どちらともいえない	67	8.9%
無回答	24	3.2%
計	756	100.0%



問5 本年度、特定健診を受けますか（受けましたか）

受診状況	人数	比率
受きたい(受けた)	395	52.2%
予定はない	229	30.3%
未定	53	7.0%
無回答	79	10.4%
計	756	100.0%



理由① 受きたい（受けた）理由は（複数回答）

理由	人数	比率
毎年健診している	312	36.1%
一度受診してみようと思っている	41	4.7%
市から受診票が届いたので	180	20.8%
市の広報やパンフレット等を見た	28	3.2%
家族や友人のすすめ	25	2.9%
職場のすすめ	5	0.6%
医師のすすめ	25	2.9%
健康面で気になることがある	81	9.4%
自己負担(1,000円)が安い	119	13.8%
その他	13	1.5%
無回答	35	4.1%
計	864	100.0%

理由② 受ける予定がない理由は（複数回答）

理由	人数	比率
元気だから必要がない	13	2.9%
忙しく面倒である	7	1.6%
かかりつけ医などで定期的に受診している	205	45.9%
病気を指摘されるのが嫌だから	4	0.9%
受診したいが、きっかけが無い	6	1.3%
職場等で健診を受診している	50	11.2%
結果を知るのが怖い	4	0.9%
希望する検査がない	11	2.5%
自己負担(1,000円)が高い	8	1.8%
受診場所が遠い	1	0.2%
受診機関が少ない	5	1.1%
受診期間(5月から10月)が短い	8	1.8%
必要かどうかわからない	9	2.0%
時間がとれない、とりづらい	20	4.5%
その他	75	16.8%
無回答	21	4.7%
計	447	100.0%

問6 受診しやすい時期、曜日、時間帯、健診方法、場所について

時期	人数	比率
いつでも良い	311	31.7%
4月	28	2.9%
5月	38	3.9%
6月	31	3.2%
7月	22	2.2%
8月	22	2.2%
9月	40	4.1%
10月	106	10.8%
11月	108	11.0%
12月	40	4.1%
1月	18	1.8%
2月	19	1.9%
3月	19	1.9%
無回答	178	18.2%
計	980	100.0%

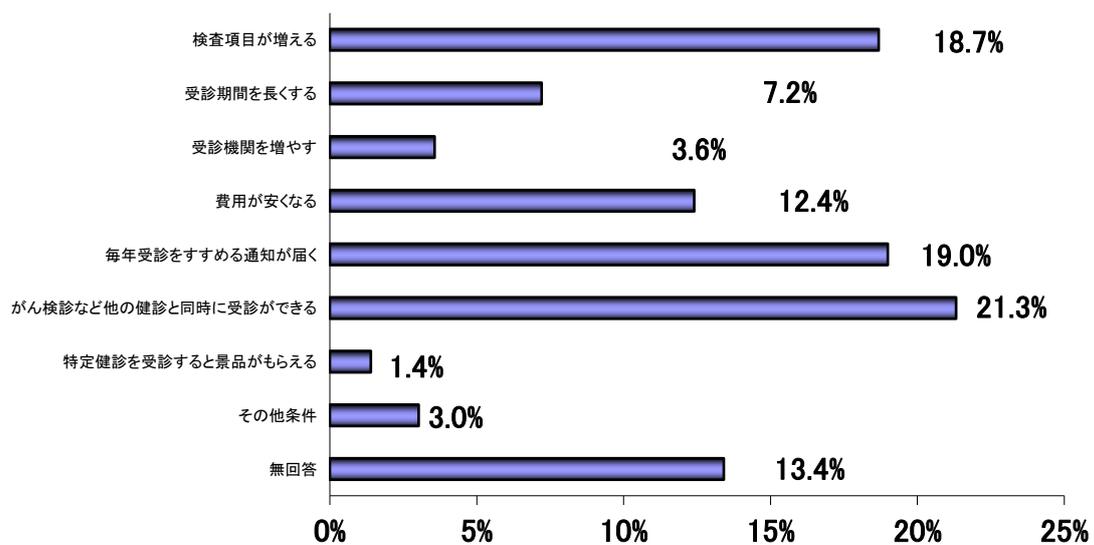
曜日	人数	比率
いつでも良い	297	37.7%
平日	254	32.3%
土曜日	42	5.3%
日曜日	23	2.9%
祝日	5	0.6%
無回答	166	21.1%
計	787	100.0%

時間帯	人数	比率
いつでも良い	223	28.7%
午前	321	41.3%
午後	75	9.6%
夜間	8	1.0%
無回答	151	19.4%
計	778	100.0%

場所・方法	人数	比率
かかりつけ医	351	42.1%
総合病院	125	15.0%
集団健診	167	20.0%
その他	40	4.8%
無回答	151	18.1%
計	834	100.0%

問7 特定健診を受診しやすくする条件として、希望するものは（複数回答）

希望	人数	比率
検査項目が増える	241	18.7%
受診期間を長くする	93	7.2%
受診機関を増やす	46	3.6%
費用が安くなる	160	12.4%
毎年受診をすすめる通知が届く	245	19.0%
がん検診など他の健診と同時に受診ができる	275	21.3%
特定健診を受診すると景品がもらえる	18	1.4%
その他条件	39	3.0%
無回答	173	13.4%
計	1,290	100.0%



自由記載欄のご意見

特定健診全般に関するご意見

- ・同時に色々な健診ができるようにした方が良い
 - ・交通の便が良い所での開催（高齢でも行きやすいところ）
 - ・菊川病院で治療中のため、菊川病院での健診を希望する
 - ・菊川病院で受診できないのはなぜか
 - ・指定外の医療機関でも、健診結果を提出すれば特定健診としてほしい
 - ・予定が立たないので、前日でも集団健診の予約が可能としてほしい
 - ・送付される受診券の利用方法がわからず、利用したことがなかった
 - ・検査結果は個人情報なので役所には知らせないシステムとし、プライベートには入ってこないでほしい
 - ・「ふじのくに健康いきいきカード」の提示で割引を
 - ・市民課から届く案内と健康づくり課から届く案内がありよくわからず、種類や課が違う理由がわからない。受付が1回で済むよう統一してほしい
 - ・がん検診との同時受診の手続きをもっと分かりやすくしてほしい
 - ・予約を取りにくいので、受診できる機関を増やしてほしい
 - ・期限を区切らず、いつ予約しても費用が変わらないようにしてほしい
 - ・土日の受診を増やしてほしい
 - ・かかりつけ医がないので、最初からけやきでの健診を選択できるようにしてほしい
- い
- ・現行どおりでよい（受診票が郵送されれば忘れず、継続して受診できる。また、継続していれば変化に気付くことができる。）
 - ・検査で悪い所がみつきり、再検査でお金がかかるのなら、病院で定期的に見てもらう方がよい
 - ・病気を指摘されても治療にかけるお金がないので、病気がわからない方がよい

検査項目についてのご意見

- ・血液検査でがんがわかるような項目の追加
- ・費用を高くしてもレベルの高い健診（人間ドックと同等）が良い
- ・オプションで他の検査も希望したい
- ・健診項目の選択ができると良い
- ・耳や目（眼圧等）の検査があれば良い
- ・心電図や胃カメラを追加してほしい
- ・認知テスト、骨密度を追加してほしい
- ・必要のない項目はやりたくない（血液のみ検査したい）

かかりつけ医に関するご意見

- ・かかりつけ医で定期的を受診しているため充分だと考えている（同回答多数あり）
- ・かかりつけの病院で受診の必要がないと言われたため受診しない
- ・かかりつけ医以外での検診は好まない
- ・かかりつけ医での受診との違いが必要
- ・かかりつけ医以外でも受診しており、病院へかかることが多いため同じ検査をするのは疲れる
- ・かかりつけ医での健診は料金を安価に
- ・血管が固くなり血液検査が苦手になったため、かかりつけ医での検査のみ受診している
- ・いつも同じ病院で受診をしたい（データがあって便利である）
- ・持病があるため、年数回検査している

